

令和7年度 自己点検・自己評価

1. 学校の教育目標

1. 国家試験合格率 全国平均を上回る合格率の達成
2. 就職内定率100%
3. 退学率3%以内

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

1. 各学科の国家試験合格者を全国平均以上の実績を輩出するため、計画的に全国模擬試験等の結果を踏まえながら個別指導により合格率を高める。
2. 各学科担任による就職指導の実施。また、早期内定に向けた就職説明会や面接指導を実施する。
3. 各学科担任による定期的な個別面談の実施。学習進捗状況や生活の乱れなど日常的に確認しながら学生の変化を敏感に捉え、早期問題解決を行うことにより退学抑止に繋げる。

3. 評価項目の達成及び取組状況

【基準ランク】Aランク:設置基準レベル
Bランク:全専研目標レベル
Cランク:努力目標レベル

【評価】適切:4、ほぼ適切:3
やや不適切:2、不適切:1

1 建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標 自己点検・評価項目			基準 ランク	令和6年度 評価	令和7年度 評価
教育理念(建学の精神)・目的・目標、育人人材像等が、明文化(文章等にまとめ他者が確認できる状態)しているか。 上記において職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等を盛り込んでいるか。	1	【学内】学生等に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。(学生便覧等)	A	4	4
	2	【学内】教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。	B	4	4
	3	【学外】学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか。(HP、パンフレット、募集要項等)	B	4	4
	4	【学内】各修業期間における教育目的・目標が文書化され、教育計画が文書化され、提示されているか。	C	4	4
	5	【学外】各修業期間における教育目的・目標が文書化され、教育計画が文書化され、提示されているか。	C	4	4
課題と今後の方策		評価項目をすべて満たしている。			

2 教育の内容 自己点検・評価項目		基準 ランク	令和6年度 評価	令和7年度 評価
各学科の教育目標、育成人材像に向けたカリキュラムの作成等の取り組みがされているか。	1	育成人材像に向けた修業年限分のカリキュラムが文書化されているか。	B	4
	2	カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか。(カリキュラム作成委員会等)	B	4
	3	カリキュラム作成メンバーの中に高校生の現状、社会ニーズを反映させるために複数の内部職員をいれているか。	C	4
	4	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者をいれているか。またはその意見を取り入れているか。	C	4
	5	シラバスあるいは講義要項等が作成されているか。	B	4
	6	各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか。	C	4
	7	各教員からカリキュラム・シラバスが提出され、とりまとめられているか。	B	4
	8	シラバスあるいは講義要項などが事前に学生に示されているか。	B	4
各学科の教育目標、育成人材像に向けた教授学習プロセスの改善への取り組みがされているか。	9	学生アンケートなどによる授業評価が定期的に行われているか。	B	4
	10	結果に基づく教員面接を実施しているか。	B	4
	11	結果に基づく研修を行っているか。	C	4
	12	結果に基づく授業参観を行っているか。	C	3
	13	結果に基づく教員のレポート報告書、改善計画書等が作成されているか。	C	4
	14	その評価結果をもとに改善活動をしているか。	C	4
	15	授業改善のための組織的取り組みが行われているか。(授業改善委員会)	C	4
各学科の教育目標、育成人材像に向け業界ニーズに対応した付加的教育の取り組みがされているか。	16	企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか。	B	4
	17	キャリア教育などを行っているか。	C	4
	18	ビジネス教育を行っているか。	C	4
	19	コミュニケーション能力向上に向けた取り組みを行っているか。	C	4
	20	リメディアル(導入前教育・補習)教育を行っているか。	C	4
	21	他の高等教育機関との連携講座などを行っているか。	C	4
	22	企業・地域・行政との連携を図っているか。	C	4
各学科の教育目標、育成人材像に向け教員の資質維持や向上に向けた取組がされているか。	23	教職員の研修計画が作成されているか。	C	4
	24	専門性や指導力等の把握や評価、維持、向上のための内部研修・研究を行っているか。	C	4
	25	専門性や指導力などの維持や向上のための外部研修・研究へ派遣しているか。	B	4
	26	専門性や指導力などの維持や向上のための自己啓発への時間的・財政的な支援をしているか。	C	4
	27	非常勤講師との定期的な情報共有を図っているか。(ミーティング、報告書、教務日誌等)	B	4
課題と今後の方策		12の項目においては、授業アンケートフィードバックの面談で改善等の指導を行っているが、全教員に対して実施しきれていない。		

3 教育の実施体制 自己点検・評価項目		基準 ランク	令和6年度 評価	令和7年度 評価
各学科の教育目標、育成人材像に向けて教育環境が整備・活用されているか。	1	組織機能図があるか。	A	4
	2	45分	A	4
	3	図書室・図書コーナー等があるか。	C	4
	4	学生が利用できる参考図書、関連図書は備えられているか。	C	4
	5	就職支援を行う指定された場所があるか。	B	4
	6	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか。	B	4
	7	環境エコ活動(節電・ゴミ分別・節水)に関する規定が文書化・掲示されているか。	B	4
	8	学内の整理・整頓・清掃に関するルール等が文書化されているか。	B	4
	9	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理、チェックがされているか。	B	4
	10	学内外実習時の安全対策に関して文書化されているか。	B	4
	11	学校生活(実習・行事・学外活動等)において保険に加入しているか。	A	4
	12	防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか。	A	4
	13	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか。	A	4
課題と今後の方策		評価項目をすべて満たしている。		

4 教育目標の達成度と教育効果 自己点検・評価項目		基準 ランク	令和6年度 評価	令和7年度 評価
各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取り組みと評価がされているか。	1	学生の就職に関する目標を設定したか。	A	4
	2	学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか。	B	4
	3	学生の就職活動に関する記録がなされているか。	B	4
	4	学生の就職結果に関して検証・報告がされたか。	C	4
	5	対外部に向けた就職実績を公表していますか。(パンフレット、HP等)	B	4
	6	学生毎の記録簿が作成され、個々に対する能力(評価・成績)に対して目標を都度設定しているか。	A	4
	7	評価・成績に関する目標に対して教職員に共有されているか。	B	4
	8	評価・成績に関する記録がなされているか。	B	4
	9	評価・成績に関して検証・報告がされたか。	C	4
	10	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか。	A	4
	11	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか。	B	4
	12	資格・検定・コンペ結果に関して検証・報告がされたか。	C	4
	13	資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか。	B	4
	14	卒業率の目標を設定しているか。	A	4
	15	卒業率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか。	B	4
	16	卒業生数の結果に関して検証・報告がされたか。	C	4
	17	卒業率を公表しているか。	C	4
	18	卒業生の進路・就職先等の記録がなされているか。	C	4
	19	卒業生の進路・就職先等を公表しているか。	C	4
	20	卒業生の1年後の就業状況を把握しているか。	C	3
課題と今後の方策		20の項目について、看護学科にて卒業生の状況について就職先に手調査を実施。		

5 学生支援 自己点検・評価項目		基準 ランク	令和6年度 評価	令和7年度 評価
各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか。 (入学前)	1	学校案内等には育成人材像が明示されているか。	A	4
	2	学校案内等には目指す資格・検定・コンペが明示されているか。	A	4
	3	学校案内等には学費・教材費等が明示されているか。	A	4
	4	学校案内等には選抜方法が明示されているか。	A	4
	5	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか。	A	4
	6	学校説明会等による情報提供(上記1から4)を行っているか。	A	4
	7	入学予定者に対し学習指導・支援等は行われているか。	C	3
	8	入学者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションは行われているか。	B	4
各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか。 (在学時)	9	担任による面談が定期的に行われているか。	B	4
	10	キャリアサポート関連の有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)がいるか。	C	4
	11	担任以外に学生の健康管理・メンタルヘルスについて相談できる担当者がいるか。	C	4
	12	学生指導に関する教職員の相談に応じる相談窓口が周知されているか。	C	4
	13	学生指導に関する教職員の相談に応じる体制があるか。	C	4
	14	学生の面談・相談記録があるか。	B	4
	15	定期的に健康診断を行っているか。	A	4
	16	奨学金制度等の経済的支援があるか。	A	4
	17	保護者との計画的な相談会・面談を行っているか。	B	4
各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか。 (卒業後)	18	卒業生の会(同窓会等)はあるか。	C	4
	19	卒業生への職業紹介をしているか。	B	4
	20	卒業生への講習・研修を行っているか。	C	4
	21	卒業生の就業先への定期的な訪問をしているか。	C	4
	22	学校情報を卒業生に知らせているか。(HP, 学校便り等)	C	4
上記以外を通じての学生支援	23	保護者説明会を実施しているか。	C	4
	24	学校情報を保護者に知らせているか。(HP, 学校便り等)	C	4
	25	学校情報を高等学校等に知らせているか。(学校便り、DVD等)	C	4
	26	学校情報を企業等に知らせているか。(学校便り、DVD等)	C	4
課題と今後の方策		安定した高い国家試験合格率の実現・維持に向けて、早期入学決定者への学習支援は大きな課題であり、入学前学習に外部教材を本格的に導入すべく検討を進めている。早くから入学前学習を強化している姫路赤十字看護専門学校の視察を予定。		

6 社会的活動 自己点検・評価項目		基準 ランク	令和6年度 評価	令和7年度 評価
意図的・計画的・組織的に社会活動への取組が推進されているか。	1	目標・計画に基づく社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を実施しているか。	C	4
	2	地域社会の行政、商工業、教育機関、文化団体等へ加盟をしているか。	B	4
	3	上記において定期的な会合に参加しているか。	B	4
	4	教育資源(施設・設備の開放・教職員の出張講座等)を地域社会に提供しているか。	B	4
	5	社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を評価・単位認定をしているか。	C	1
	6	地域貢献を目的とした公開講座等を実施しているか。	C	2
課題と今後の方策	地域活動やボランティア活動への参加については各学科で積極的に推進しており、募集案内や地域行事への協力、出前講座、小中学生向けの体験講座の実施などを通じて地域貢献に取り組んでいる。しかし、現時点ではこれらの活動に対する評価や単位認定は行われておらず、就職活動等で活動実績がより重視されるようになった場合に検討すべきとの意見がある一方、単位認定は現実的ではないとの慎重な意見もみられた。また、今後は地域との連携をさらに強化し、防災・災害対応や地域イベントなど、学校・グループ全体で取り組む活動のさらなる充実が必要との意見も挙がった。			

7 管理運営 自己点検・評価項目		基準 ランク	令和6年度 評価	令和7年度 評価
学校の管理・運営体制が確立 していること。	1	理事会が定期的開催されているか。	A	4
	2	評議員会が定期的開催されているか。	A	4
	3	理事会・評議員会の議事録は公開されているか。	A	4
	4	運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的開催されているか。	B	4
	5	教職員それぞれの職務分掌が文書化されているか。	A	4
	6	決裁規程が文書化されているか。	B	4
	7	人事規程が文書化されているか。	B	4
	8	防災・防犯・非常時対策に対して文書化されているか。	A	4
	9	防災・防犯対策に対して組織化されているか。	A	4
	10	定期的に防災訓練を実施しているか。	A	4
	11	個人情報保護規程が文書化されているか。	A	4
	12	ハラスメントに関する規定が文書化されているか。	B	4
	13	公印管理簿があるか。	B	4
	14	受信・発信簿があるか。	A	4
	15	SD(スタッフディベロップメント)に関する計画・実施されてるか。	C	4
	16	教職員の健康診断がされているか。	A	4
課題と今後の方策		評価項目をすべて満たしている。		

8 財務 自己点検・評価項目		基準 ランク	令和6年度 評価	令和7年度 評価
財務体質が健全であり財務運営が適切に行われているか。	1	年度予算、中期計画が策定されているか。	A	4
	2	予算は計画に従って妥当に執行されているか定期的に確認しているか。	B	4
	3	会計監査(内部・外部)体制のルールが明確化されているか。	B	4
	4	会計監査(月次決算書等)の結果報告が文書等にて明確化されているか。	B	4
	5	私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか。	A	4
	6	固定資産管理規程が文書化されているか。	B	4
	7	図書管理規程(養成施設等)が文書化されているか。	C	4
	8	物品(消耗品、貯蔵品等)等の在庫管理をしているか。	B	4
	9	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか。	A	4
	10	物品購入等における複数業者からの確認がされているか。	B	4
課題と今後の方策		評価項目をすべて満たしている。		

9 改革・改善 自己点検・評価項目		基準 ランク	令和6年度 評価	令和7年度 評価
各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体制が確立して改革・改善のためのシステム構築がされているか。	1	自己点検・評価を適正に実施運用するためのルールが文書化されているか。	B	4
	2	自己点検・評価の組織があるか。	B	4
	3	評価・改善を行うための組織があるか。	C	4
	4	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか。	A	4
	5	自己点検・評価の結果を全教職員で共有する機会を設けたか。	B	4
	6	自己点検・評価の結果に基づき改善計画を策定したか。	B	4
	7	自己点検・評価の改善計画に基づいた結果の検証がされたか。	B	4
	8	自己点検・評価報告書があるか。	B	4
	9	自己点検・評価報告書が公表されているか。	C	4
課題と今後の方策		評価項目をすべて満たしている。		

10 国際交流 自己点検・評価項目		基準 ランク	令和6年度 評価	令和7年度 評価
国際交流に向けた取組がされているか。	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか。	C	4
	2	留学生の受入れ・派遣・在籍管理等において適切な手続き等がとられているか。	C	4
	3	留学生の学習、生活指導等について学内に適切な制度が整備されているか。	C	4
	4	学修成果が国内外で評価される取組を行っているか。	C	4
課題と今後の方策		評価項目をすべて満たしている。ただ、今後さらなる外国人受け入れの拡充に向けて、外部施設等との連携も含めたスキームの再構築が急務である。		